

オンライン参加者（聴講者）用マニュアル

2024年7月1日版

日本離婚・再婚家族と子ども研究学会 第7回大会 大会実行委員会

【参加者全員に関わる注意事項】

1. Zoomでの参加

- オンラインでの配信は、Zoomを使用します。Zoomの基本的な使い方については、大会実行委員会においてサポートできませんので、事前に各自でご理解いただきますようお願いいたします。

2. 音声入出力機器（スピーカーやマイク等）の設定

- 音声でのやり取りを行う場合（発表者・司会者・質問者）は、ハウリング防止のため、外部接続のマイク+イヤホン、あるいはヘッドセット等といった音声入出力用デバイスの使用を推奨します。

3. 共同ホスト権限の付与と強制ミュート等の対応

- 司会者および発表者には、入室時に共同ホスト権限を付与し、任意の聴講者のマイクやビデオを強制的にOFFにできるようにします。
- 発表や質疑応答を円滑に進行させるために、司会者・発表者・大会実行委員会が上記の機能を使用する場合があります。

4. 受信映像等の取り扱いと守秘義務

- 発表および質疑応答の映像・音声・テキスト等を録音・録画・写真撮影することは禁止します。
- すべての企画について守秘義務を守り、録音・録画・写真撮影を行わないことを約束する旨を、参加申込時にウェブ上で確認させていただきます。

5. 緊急時の対応

- 研究発表セッションにおいては、原則的にはトラブルの発生による発表枠の繰り延べ等はありません。
- 発表中にインターネット通信トラブル等で発表者が発表できなくなった場合には、大会実行委員会が代理で資料を提示することがあります。
- その他、個別のミーティングルームあるいはzoom全体が何らかのトラブルにより使用不可能になった場合も、大会実行委員会アドレスからのメールで案内が配信されます。

【聴講者の方へ】

1. セッション開始前

- 会場ごとに個別のミーティングIDが割り振られています。入室したい会場のIDとパスワードを入力して入室してください。

- ・ ミーティング ID 等は、参加登録をされた方のみ配信するメール等でご案内します。前日になってもメールが届かない場合には、大会実行委員会までお問い合わせください。
- ・ 入室の際は、Zoom 上で表示される名前を「氏名（所属）」と設定してください。（例：近畿太郎（近畿大学））登録名と異なる場合には、大会実行委員会において、強制退室等の取り扱いをさせていただく場合がありますので、予めご了承ください。
- ・ 聴講者は必ずビデオ OFF / マイク OFF（ミュート）の状態入室してください。とりわけマイクの設定はハウリングの防止にとって重要です。ハウリングが発生すると、発表や質疑応答の円滑な進行を妨げかねないため、入室の際はよく確認してください。

2. セッション開始後

- ・ 発表中は、聴講者側のビデオやマイクが ON にならないよう注意してください。

3. 質疑応答

<基調講演・シンポジウム>

- ・ 司会者からコメントや質問を募る発言があるまでは、テキストチャット上への書き込みは控えてください。
- ・ チャット機能のみで質問を受け付けます。質問は簡潔に記載してください。複数の登壇者がいる場合は、誰に対する質問かが分かるようにしてください。

<研究発表>

- ・ 質疑応答に移るまで（司会者からコメントや質問を募る発言があるまで）は、テキストチャット上への書き込みは控えてください。
- ・ 質疑応答の際は、テキストチャット上に「質問があります」と書き込み（この書き込みが挙手として扱われます）、司会者や発表者からの指名を待ってください。Zoom システム上の挙手機能は用いない点に注意してください。
- ・ 指名されたら速やかに「ミュート解除」および「ビデオをオン」にして、口頭で質問・コメントを行ってください。発表者からの応答を得たら再びマイクをミュート、ビデオをオフに戻してください。
- ・ 接続不良等により質疑応答が円滑に進められない場合には、司会者や発表者の判断によって質問をスキップすることがあります。

<会員企画ラウンドテーブル>

- ・ 聴講者とのコミュニケーションの取り方等については、企画者が随意に決めていただくことになっています。冒頭で質疑応答の方法等の説明がありますので、それに従ってください。

4. その他の注意事項

- ・ 発表者のスライド提示がうまくいっていないなど発表進行に関わる技術的な不具合にお気づきの場合には、チャットにてご教示ください。
- ・ Zoom の仕様により、入室以前に行われたチャットのやり取りを見ることができません。したがって、セッション開始時刻後に遅れて入室した場合には、それ以前にチャットを使って配

布された資料や書き込みを見られない場合があることをご承知おきください。

- 研究発表と会員企画ラウンドテーブルについては、申し込み数によって複数のセッションが同時進行になる可能性があります。

以上